

中田

婦人防火クラブ大会を開催



▲ペットボトル入りのバケツを使ったのリレー訓練

地域の防災行動力高める

中田支部婦人防火クラブ主催の婦人防火クラブ大会が12月8日、中田総合体育館で開催されました。大会は、災害訓練・災害予防の啓発を目的に、毎年この時期に開催しています。訓練にはクラブ員568人が参加。登米消防北・東出張所員の指導の下、トレーニング人形を使った心臓マッサージなどの心肺蘇生や、ペットボトルを入れたバケツリレーなど、非常時の訓練を行いました。訓練後の防災クイズには、全国消防イメージキャラクター「消太くん」も参加し、会場は大いに盛り上がりました。

迫

森地区であるけあるけ大会



▲徐々に明るくなってくる景色を楽しみながら歩く参加者

元旦恒例、今年で39回目

健康で明るい地域づくりを目指し、今年で39回目を迎える「森地区元旦あるけあるけ大会」が1月1日早朝に開催され、子どもからお年寄りまで130人が参加しました。コースは、森幼稚園預かり保育棟を発着点とする約5キロで、まだ暗い午前6時過ぎに出発しました。休憩地点の上行寺境内では、雲の間から初日を拝むことができ、それぞれ新年の抱負や願い事をお祈りしました。ゴール後は、お楽しみ抽選会や通算10回目と30回目の参加者に表彰状が贈呈されました。

正月遊びに笑顔いっぱい

豊里子育て支援センターで1月9日、「たんぼぼ広場」が行われ、未就学児童とお母さんやおばあちゃんに参加し、みんなでお正月遊びをしました。コマ回しでは、コマを折り紙で作り、かわいらしい手で上手にクルクルと回していました。また、お友達と回し合いをして一緒に楽しむ様子も見られました。かるた取りでは、先生と同じカードを見つけて「やったー」と喜んだり、好きなカードを取ったりしていました。雪のちらつく日でしたが、たくさんのお友達が集まり、今年も元気いっぱい、にぎやかに一年が始まりました。

たんぼぼ広場でお正月遊び

豊里



▲仲良くみんなでかるた取り。先生と同じカードは見つかったかな

気持ち新たに新年を祝う

新しい年の初めを祝う新春懇談会が1月10日、観光物産センター「遠山之里」を会場に開催。町内から約90人が集まり、新年の抱負を語り合いました。懇談会に先立ち行われた新春講演では、登米町(上館)在住で市文化財保護委員を務め、郷土研究者としても活躍している後藤悦雄さんが「伊達宗直公と北上川について」流路の変遷」と題して講演しました。登米町と登米伊達家の関わりや400年前の北上川の水運状況、築堤工事などの話に、参加者は関心しながら聞き入っていました。

遠山之里で新春祝う懇談会

登米



▲登米伊達家や北上川について講演する後藤氏

米山

冬休み子どもフェスティバル



▲グループごとにニュースポーツで得点を競い合いました

遊びを通じ、3小が交流

冬休み子どもフェスティバルが12月21日、中津山公民館を会場に開催。町内の3小学校の児童61人が参加しました。当日は、ミニボーリングやフライングディスクなどのニュースポーツをはじめ、ダンスや工作教室を実施。児童たちは、他校との交流に初めはぎこちない様子でしたが、遊びを通じてすぐに仲間をつくっていました。工作教室では、ツリーを型どった紙を切り抜きサンタさんへの願い事を書き入れるなど、冬休み最初の行事を楽しく過ごしていました。最後は、児童たちへ一足早いクリスマスプレゼントが手渡されました。

東和

米川小で放課後子ども教室



▲酒井さんの指導を受けながら、楽しく作品づくりに取り組みました

ペーパークラフトに挑戦

12月16日、米川小学校の放課後子ども教室で工作教室が開催され、1年生から5年生までの児童21人が参加しました。子どもたちは、東和町(米谷)在住で豆人形づくりで知られる愛遊夢工房の酒井和男さんの指導を受けながら、ペーパークラフトのツリーや牛乳パックを使った竹とんぼづくりに挑戦しました。普段は、スクールバスの発車時刻や保護者のお迎えまでの時間に宿題をしたり校庭で遊んだりして過ごしている児童たち。この日は学年を超えて教え合いながら、夢中になって作品づくりに取り組んでいました。